



第44号

令和4年2月1日発行

福岡県立学校事務職員協会

## 巻頭言

## 「事務局長を経験して」

事務局長 梶野 哲広 (福岡県立小倉高等学校)

県事務職員協会の事務局長をしています梶野と申します。3月で任期終了となりますので、寄稿いたします。

私は、協会で4年間（理事を2年と事務局長を2年）お世話になりました。特に、事務局長になってからの2年間は、新型コロナウイルス拡大の影響を受け右往左往しました。令和2年度は多くの研修会等が中止となる中、協会でも、県総会の書面決議への変更や九州大会（福岡大会）、全国大会の中止等いままでに経験したことがない事態がたくさんありました。特に、総会の書面決議への変更では、他県協会の資料やアドバイスを多くいただき助けていただき感謝しています。令和3年度も新型コロナウイルスの影響を受け多くのことが中止や変更となりました。九州大会（沖縄大会）では、オンラインでの開催や午後からのミニ福岡大会配信と学校現場では、あまり経験することの出来ないことに関わらせていただきました。個人的には、沖縄県に研修に行きたいと淡い期待をしていましたが、残念でした。

さて、「県の協会は、何をしているの?」と思っている方も多数いらっしゃると思います。地区の協会では研修会を主催し役員の方が仕事をしているところを見ることも多数あると思います。しかし、県の協会は、となると中々見えてこないと思います。理事の仕事や事務局長の仕事をここには書きませんが、気になる方は、是非、理事等に立候補してください。また、地区会長から役員の依頼があったときは、断らずに引き受けてください。よく「学校での仕事が忙しく余裕がない」と断られますが、どこの学校もコロナ対策や人員不足、校舎改築等があり多用であることは、十分承知しています。しかし、学校現場では経験できない事柄や地区や県を超えて多くの人と出会うこともできる経験ができます。

そして、令和6年度には全国大会が福岡県で開催されます。その時には、多くの方にご協力をいただくことになると思いますのでよろしくお願いいたします。

最後に、協会の仕事をするなかで多くの方からアドバイスや温かい言葉をいただきました。ありがとうございました。

そして、何より4年間協会に関わることができたのは職場での理解と協力があつたからです。

改めて、感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 各地区研究報告

## ●北九州地区(会長 出水 秀之)

北九州地区では、学校間の連携と事務職員の資質、職務遂行能力の向上を図ることを目的として活動しています。

本年度は、下記の事業を実施しています。

協会の活動に際しまして、今後も、会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 【実務研修会】

令和3年7月21日(水) 小倉リーセントホテル 14:00～

## 1. 講義①:「高等学校等就学支援金について」

講師:福岡県教育庁教育総務部財務課 学校予算係 主事 石橋 俊明氏

## 2. 講義②:「非常勤講師の服務について」

講師:福岡県教育庁教育総務部教職員課 福利・職員係 主任主事 江上 心太氏

## 【地区別研修会】

令和3年9月10日(金) Web配信 13:20～

## 1. 説明:「人権教育を推進する学校事務職員の役割について」

説明者:福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 指導班 指導主事 豊田 仁良氏

## 2. 講義:「Zoom入門講座」

講師:株式会社JSコーポレーション九州支社 高武 勇司氏

## 3. 講習:「工作中、家事の合間のちょっとした時間にできる運動」

講師:健康運動指導士 田窪 絵合香氏

## 【新規採用事務職員等研修会】

(前期) 令和3年6月25日(金) 小倉リーセントホテル 13:30～

## 1. 講義①:「事務職員としての基礎基本」

講師:福岡県立北九州高等学校 主任主事 村岡 匠氏

## 2. 研修:「自己紹介(5分間スピーチ)・講評」

## 3. 講話:「新規採用職員に求めるもの」

講師:福岡県立築城特別支援学校 事務長 森永 竜太郎氏

## 4. 講義②:「実務の基本を学ぶ」

講師:福岡県立小倉東高等学校 主任主事 本村 博史氏

福岡県立京都高等学校 主事 佐野 由貴氏

福岡県立北九州高等学園 主事 山崎 未貴奈氏

福岡県立八幡高等学校 主事 柴田 碧氏

福岡県立若松商業高等学校 事務長 本木 ひびき氏

## 5. 研修 「まとめトーク」

(後期) 令和3年11月22日(月) 小倉リーセントホテル 9:30～

## 1. 研修:「自己紹介・お気に入りの新聞記事でコミュニケーションを図ろう。」

## 2. 講話:「先輩職員による講話」

講師:福岡県教育庁京築教育事務所総務課 教職員係 主任主事 倉元 健太郎氏

福岡県教育庁教育総務部文化財保護課 管理係 主任主事 川江 美春氏

**【次世代を担う若者育成塾】**

令和3年11月22日(月) 小倉リーセントホテル 13:20～

## 1. 講演:「仕事を楽しむための一考察」

講師:福岡県立嘉穂東高等学校 参事兼事務長 白濱 克彦 氏  
アンサンブルフェューシャ ヴァイオリニスト 岡田 香織 氏

## 2. 研修:グループ討議及び全体発表・総括

「講演を受け、自分を見つめ直す～次世代を担う若者としてやれること、やるべきこと～」  
「“次世代を担う若者”の人間力育成」をテーマに主任主事・主事対象の研修を行いました。

**【パソコン研究委員会】**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集合研修は実施せず、業務の効率化に役立つ様々なコンテンツの紹介を行う予定です。

**●福岡地区(会長 柴戸 俊光)**

福岡地区では、研修主任の設置等により充実した組織であり、会員相互の連絡・調整をとりながら、会員の資質の向上を図り学校教育の発展に寄与することを目的として、研究と研修を行っています。今年度もコロナ禍のなかで思うような取り組みができなかった面もありますが、財務会計の適正な処理を重視して、学校間の連携、職員間の連携を大切にしながら点検や情報交換等の取組を実施しました。

また、事務処理能力の向上と学校運営参画意識の向上を目指して、職員が一丸となって様々な業務を行うため、次の活動を行いました。

**【初任者研修会】**

採用1～3年目を対象とした研修会を開催し、市町村からの転入職員を含む初任者(対象者16名)が参加しました。

〈第1回〉令和3年8月20日(金) Web 14:20～

1. 「自己紹介・自所属の紹介」
2. 全体討議

現在、仕事上で悩んでいること等についての討議を行いました。

〈第2回〉令和4年2月9日(水) Web 13:45～

1. 2年目職員による学校PR(一人5分程度)
2. 3年目職員による実務研究発表(一人30分程度)
3. 先輩職員講話  
講師:福岡県立福岡魁誠高等学校 事務主査 鶴岡 始 氏
4. 講評(副会長)

**【監査対策点検】**

本年度の定期監査現地校(12校)に対して、8月～10月の間で点検者を選考して派遣依頼を行い、学校に出向き点検を実施しました。また、採用3年目職員(義務制からの転入者を含む)は、研修の一環として、点検補助を行いました。

**【地区別研修会】**

令和3年9月17日(金) 福岡リーセントホテル 9:20～12:00 参加者45名

## 1. 講話①：「人権・同和研修」

講師：福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 指導班 指導主事 森 瑞樹 氏

## 2. 講話②：「障がい者を理由とする差別の解消の推進」

講師：福岡県福祉労働部障がい福祉課 障がい者差別解消専門相談員 石橋 利治 氏

福岡地区では「人権意識の更なる向上」をテーマに、上記2つの講話が行われました。現在、多様化する人権問題に我々はどのように対応していけばいいのか、また障がい者の方を雇用されている所属が増加している環境下、障がい者の方とどのように接すればいいのか等を学びました。

## 【ブロック別研修会】

定期監査等の状況について、指導のポイントやその対応など内容の確認・検討を行い、疑問点についての意見交換・解決策の研究を通して情報の共有や事務スキルの向上を目的にブロック別研修会を実施しました。

1. 日時：令和3年11月25日(木) 東ブロック

場所：福岡リーセントホテル

2. 日時：令和3年11月30日(火) 西ブロック

場所：福岡県立福岡工業高等学校

3. 日時：令和3年12月3日(金) 南ブロック

場所：福岡リーセントホテル

## 【実務研修会】

令和3年12月14日(火) 福岡リーセントホテル 14:00～16:35

## 1. 講義①：「令和3年度教職員中央研修（第2回事務職員研修）報告」

講師：福岡県立糸島高等学校 事務次長 木下 裕二 氏

福岡地区事務長会主催であるニューリーダー研修会を兼ねた講義。事務長会役員の方々も参加されました。

## 2. 講義②：「オンラインの活用について」～Zoomの使い方～

講師：株式会社JSコーポレーション九州支社 高武 勇司 氏

コロナ禍で、会議等もオンラインで実施するケースが増えているなか、オンラインでできること等についての説明や、Zoomについての簡単な説明がありました。

## ●筑後地区（会長 島田 秀一）

筑後地区では、会員の資質向上と相互の懇親等を図るために、次の研修会・研究活動を行いました。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月上旬から支部活動を実施することができ、昨年度に引き続き、定時制課程事務職員の研修会も企画しました。また、今年度も監査対策の一環として筑後地区県立学校事務長会との共催で、定期監査現地校の事前点検会議を実施しました。今後とも、会員の皆様の御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 【地区別研修会】

令和3年9月24日(金) オンラインによるWEB研修

## 1. 講話：「学校における人権教育の推進について」

講師：福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 指導班 指導主事 坂口 大樹 氏

## 2. 講話：ふくおか県政出前講座

「障がい者雇用促進の取組みについて」

講師：福岡県福祉労働部労働局新雇用開発課 事務主査 光岡 あゆみ 氏

## 3. 講習：職場の健康づくり支援事業

「仕事中等々すきま時間に簡単にできる筋力トレーニング」

講師：福岡労働衛生研究所 健康運動指導士 八木 千秋 氏

人権・同和教育課より学校教育にける人権教育の推進について、その課題等を説明していただきました。また、ふくおか県政出前講座では、障がい者雇用制度や本県における障がい者雇用の現状についてわかりやすく講話していただきました。その後、健康運動指導士の方から簡単にできる筋力トレーニングについてのアドバイスをもとに軽い運動を行い、リフレッシュすることができました。

## 【実務研修会】

令和3年8月2日(月) 福岡県立久留米筑水高等学校

## 1. 講義：「会計年度任用職員に係る服務について」

講師：福岡県教育庁教育総務部教職員課 福利・職員係 主任主事 江上 心太 氏

## 2. 講義：「非常勤講師に係る報酬について」

講師：福岡県教育庁教育総務部財務課 給与係 事務主査 首藤 昌恭 氏

昨年度から始まった「会計年度任用職員制度」の服務及び給与について、講師をお招きして研修を行いました。担当者にとっては、大変有意義な研修となりました。

## 【新規採用事務職員等研修会】

〈第1回〉令和3年7月28日(水) 福岡県立三潴高等学校

## 1. 講義：「学校事務実務講座Ⅰ・Ⅱ」～学校事務基礎～

講師：福岡県立三潴高等学校 事務長 島田 秀一 氏

福岡県立八女工業高等学校 参事補佐兼事務次長 山口 秋夫 氏

## 2. 演習：「学校事務実務講座Ⅲ・Ⅳ」～学校事務基礎 パソコン研修～

講師：福岡県立三潴高等学校 主任主事 古賀 亮平 氏

福岡県立三潴高等学校 実習助手 中村 圭一 氏

〈第2回〉令和3年11月26日(金) 福岡県立小郡高等学校

パソコン演習 パソコン活用委員会

## 1. Word 編

## 2. Excel ①、②編

〈第3回〉令和4年1月14日(金) イイツカコミュニティセンター

## 1. 講義：「会計年度任用職員の休暇制度について」

講師：福岡県教育庁教育総務部総務企画課 人事係 主任主事 田中 奈津美 氏

## 2. 講義：「旅費制度、臨時職員の給与決定について」

講師：福岡県教育庁教育総務部財務課 給与係 事務主査 首藤 昌恭 氏

## 3. 業務担当別に分かれての協議・意見交換

第1回目は、学校事務全般に係る実務や基礎についての講義、チャットやZoomの取り扱いを行いました。第2回目は、パソコン活用委員の方々を講師として「Word編」「Excel編」について研修を実施しました。第3回目は、筑豊地区で開催されている新規採用等研修会並びに業務担当別研修会に今年度は、筑後地区も参加させて頂きました。昨年度から始まった「会計年度任用職員制度」の服務及び給与について、講師をお招きして研修を行いました。

コロナ禍で対面での研修会が少ないなか、他地区の同年代の方々との交流もでき、新規採用職員にとっては、大変有意義な研修となりました。



**【定時制課程事務職員研修会】**

〈第1回〉令和3年12月8日(水) 福岡県立鞍手高等学校

筑豊地区定時制課程事務職員研修会に北九州地区と共に参加「グループ討議」

給食関係の委託契約・支出・納付金及びサービス・手当について情報交換

〈第2回〉令和3年12月27日(月) 福岡県立明善高等学校

定時制業務に係る年間スケジュール表及び定時制事務引き継ぎ書の作成について情報交換

筑豊地区で開催されている定時制課程事務職員研修会に今年度も参加させて頂き、グループ討議を行いました。2回目は筑後地区のみで情報交換を行い、交流を深めました。

**【監査対策点検会議】**

本年度は、近隣校への依頼が困難となっている学校があったため、派遣校については、支部を越えて定期監査現地校に出向き事前点検を行うとともに、一部の学校については、福岡地区の県立学校に派遣をお願いしました。

**【パソコン研究委員会】**

パソコン委員会では、新たなパソコンスキルの発見に尽力し、その成果をメルマガという形で筑後地区の職員の皆様にお届けしています。今年度も2月に発行予定のメルマガでは、「写真を撮ってWordに変換するアプリ」「WordからExcelに変換する方法」についてご紹介する予定になっていますので、どうぞメルマガの配信をお待ちください。

また、11月には、新規採用事務職員等研修会でWordとExcelの研修を行いました。多くの演習を織り交ぜ、新規採用職員の方々に直にExcel等を操作してもらいました。受講後に実施したアンケートでは有意義だったとの感想をいただくことができました。今回の研修が新規採用職員の皆様の業務の一助となれば幸いです。

パソコン委員会が今までに作成したExcel等のデータを行コミフォルダに保存しておりますので、時間に余裕があるときに覗いていただけたら幸いです。保存場所は次のとおりです。お役に立てるものがあるかもしれません。

K:\15 教育庁\③学校\998 県立学校事務職員協会\03 筑後地区\06:パソコン研究委員会\筑後地区パソ研 テンプレート倉庫

**●筑豊地区(会長 川原 達子)**

筑豊地区では、会員の資質の向上と学校間・事務職員間の交流を深め連携を図ることを目的に、以下の研修を実施しています。今後とも会員の皆様の御支援と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

**【地区別研修会】**

令和3年8月27日(金) オンラインによるWEB開催

1. 講話:「人権・同和教育について」

講師:福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 指導班 指導主事 田丸 めぐみ 氏

2. 講話:ヒューマンエラー防止研修

講師:(株)インソース 梅津 佳寿美 氏

4部構成でのグループワークを交えた講義でした。第1部ではミスについて考え、第2・第3部で仕事の流れの見直しとミス防止のための仕組みとしかけについて考え、第4部でミスを防ぐための業務の整理・見直し・対策についてグループ形式で学びました。

【会計実務研修会】

令和3年8月6日(金) 場所：イイツカコミュニティセンター

研修1：令和2年度定期監査について

福岡県教育庁教育総務部財務課 予算係 主任主事 吉良 陽一 氏

研修2：就学支援金・奨学給付金について

福岡県教育庁教育総務部財務課 学校予算係 主事 石橋 俊明 氏

令和2年度定期監査を振り返って、今後の監査対応のために気をつけるべき点について、ポイントを絞って説明していただきました。研修2では若手職員から活発な質問や意見が出て協議が深まり、有意義な時間となりました。

【新規採用職員研修会】

1. 〈第1回〉令和3年7月8日(木) 場所：イイツカコミュニティセンター

研修1：新規採用職員スピーチ

研修2：グループ討議

2. 〈第2回〉令和3年12月27日(月) 場所：たがわ情報センター

パソコン研修 (午前：エクセル初級～中級 午後：エクセル上級)

講師：(株)クリエイティブジャパン 岡本 小百合 氏

3. 〈第3回〉令和4年1月14日(金) 場所：イイツカコミュニティセンター

※今年度は業務担当別研修会を兼ねての開催

研修1：会計年度任用職員の休暇制度について

福岡県教育庁教育総務部総務企画課 人事係 主任主事 田中 奈津美 氏

研修2：旅費制度、臨時職員の給与決定について

福岡県教育庁教育総務部財務課 給与係 事務主査 首藤 昌恭 氏

研修3：グループ討議…業務担当別に分かれての協議・意見交換

A：給与担当「非常勤職員の任用・給与決定について」

B：収入担当「保護者対応について」

C：特別支援教育修学奨励費担当「保護者配布文書について」

※筑後地区からも7名が参加されました。

【定時制事務職員研修会】

1. 〈第1回〉令和3年8月18日(水) 場所：福岡県立嘉徳東高等学校

研修1：給食関係の契約・支出について

研修2：修学奨励金について

研修3：その他

2. 〈第2回〉令和3年12月8日(水) 場所：福岡県立鞍手高等学校

研修1：給食委託契約・支出・納付金について

研修2：服務・手当について

研修3：その他 (情報交換)

第1回の研修会は筑豊地区の定時制がある4校の参加でしたが、第2回は北九州地区・筑後地区からも参加していただき16名で活発な討議が行われました。来年度はさらに地域を広げ全県の定時制事務職員が参加する形での開催ができればと、検討しています。



## 各研究部報告

## ●研究改善委員会（委員長 磯邊 敬子）

## 1. 令和3年度の活動

令和3年6月11日に全国公立高等学校事務職員協会九州協議会研究大会（沖縄大会）において、昨年度から進めていた新型コロナ感染症にかかる学校対応の研究を「新型コロナ感染～その時どう動いたか、コロナ元年度の学校対策～」と題し、小倉リーセントからリモートによる研究発表を行いました。

新たな研究活動としては、共有フォルダ使用に係る共通基本ルールの策定を行っています。現在は、所属の共有フォルダ内の公文書等の保管方法が定まっておらず、また共有もされていないため、異動の都度、必要な文書検索に多大な時間を要しています。そのため、各所属共通の共有フォルダへの文書保管に係る基本ルールを策定しようと考えました。年度内に各所属で導入可能となるよう、完成を目指して取り組んでいます。

また、もう一つ、会計年度任用職員等の事務の共同実施の研究を行っています。会計年度任用職員等の事務は、制度が新しく、職種ごとに取り扱いが異なる等、複雑多岐に渡っているため、担当者でも見落としがちな点が数多くあります。まして担当者以外には中々理解が進まない状態です。そこで、各学校の担当者が集まり、相互に事務の確認を定期的に行うことで、間違いを早期に発見し是正することができるのではないかと考えました。また、地区内で会計年度任用職員等に関する事務を、学校の垣根を越えて担当者で行うことができれば、担当者同士のつながりが生まれ、知識も共有でき、事務の効率化・平準化にもつながると考えます。試行としてまず、北九州地区内の京築地区・八幡西地区において、各学校の担当者が集まり、様々な職種の年休等付与、給与決定、期末手当計算、欠勤計算等の事務の確認を行いました。また、各学校それぞれが担当課から得ている疑義の回答等についての情報共有も行いました。



## 2. 活動状況

【令和3年4月30日(金)】 福岡県立鞍手竜徳高等学校

第1回研究改善委員会 九州大会発表の構成確認と原稿作成作業

【令和3年5月17日(月)】 web

第2回研究改善委員会 九州大会発表の構成確認と原稿作成作業

【令和3年5月30日(日)】 小倉リーセントホテル

研究発表リハーサル、接続テスト（協会本部と合同）

【令和3年6月4日(金)】 福岡県立鞍手竜徳高等学校

第3回研究改善委員会 研究発表リハーサル

【令和3年6月11日(金)】 小倉リーセントホテル

全国公立高等学校事務職員協会九州協議会研究大会（沖縄大会） 研究発表

【令和3年7月12日(月)】 web

第4回研究改善委員会 今後の活動計画について

- 【令和3年11月25日(木)】 福岡リーセントホテル  
第5回研究改善委員会 今後の具体的な活動について
- 【令和3年12月15日(水)】 福岡県立育徳館高等学校  
京築地区会計年度任用職員等担当者会議 (1回目)
- 【令和3年12月17日(金)】 福岡県立育徳館高等学校  
京築地区会計年度任用職員等担当者会議 (2回目)
- 【令和3年12月22日(水)】 福岡県立東筑高等学校  
八幡西地区会計年度任用職員等事務共同実施試行会議 (1回目)
- 【令和4年1月28日(金)】 福岡県立東筑高等学校  
八幡西地区会計年度任用職員等事務共同実施試行会議 (2回目)
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期
- 【令和4年2～3月】 福岡リーセントホテル (予定)  
第6回研究改善委員会 活動状況報告等について

#### ●事務提要委員会 (委員長 吉田 明広)

事務提要委員会は、今年度も提要4編の追録原稿の作成を行っております。なお発行については、4年度当初の発行を予定しております。

6月25日、第1回県委員会を香椎工業高校で行い、提要4編の地区別担当箇所、及び就学支援金等マニュアル追録の方針決定、役割分担を決め、活動を始めました。

「提要4編」については、7月・8月、各地区別に原稿作りに取り組みました。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等のため、なかなか集まることができず、例年8月に実施していた4地区の原稿の持ち寄り集約作業を10月12日に実施しました。11月9日、財務課予算係へ追録原稿のチェックを依頼し、財務課予算係から、教育庁各主管課へチェック依頼を行っていただき、関係各課のご理解、ご協力のもと、1月頃にチェック済み追録原稿が戻り、追録原稿再チェック作業を行い、その後、業者に追録原稿を送り、校正作業を経て本追録の発行となります。

「就学支援金等マニュアル」については、昨年度と同様に、K:\15教育庁\③学校\998 県立学校事務職員協会\22 就学支援金等マニュアル\令和3年度就学支援金・奨学給付金に係る資料(県立学校)に財務課からきたメールや文書を掲載することにしました。ご活用ください。

「文書分類表」の更新については、3月初旬には、行コミメールで各学校に配信できるようにいたします。

また、事務提要委員会では、会員の皆様のご意見・ご要望等を寄せていただくため、「め安箱」を協会のスマートページに設置しております。(スマートページ> G教育庁のフォルダにあります。)皆様、大いにご活用ください。「事務提要ライブラリー版」については、業者からの追録が出来き次第、更新出来るよう頑張っていきます。

さらに、委員は多忙な本務の合間を縫って、多くは自分の時間を割いて活動しており各地区の地区委員の皆様にも鋭意ご協力をいただいております。加えて、事務提要委員会の編集等の活動に際しましてご協力いただきました関係機関や事務提要委員の皆様には大変感謝しております。

最後に、会員の皆様におかれましては、今後とも事務提要委員会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### ●情報委員会 (委員長 稲田 諭)

事務職員協会では、大きく2つのチャンネルでコンテンツを提供しています。なかなか頑張っている、役立つに違いないページもあるんですが、認知度が今一つですので、ここでPRします。

## 1. 行コミを利用したコンテンツ

(行コミスマートページ→グループ「教育庁」からアクセスしてください)

(1)「事務職員協会」以下に示すいろいろなページへの玄関口です

(2)「協会だよりのページ」

平成19年度以降のバックナンバーから最新号まで掲載しています。10年もあれば立派な歴史です(リーマンショックはH20、東日本大震災はH23です)。その時代何を考え何に備えていたか。変わったもの、変わらないもの。過去に学んで未来に備えましょう。

(3)「全国・九州大会発表のページ」

平成18年度以降、各地区研究委員会(R1まで)研究改善委員会(R3～)の皆さんによる発表の記録(基本的に発表時の大会研究収録の内容)を掲載しています。それぞれの大会発表は長期にわたる研究と発表準備の努力の賜物です。

(4)「事務提要委員会のページ」

最新の事務提要(部共有へのリンク)、文書分類表等

(5)「実用ソフト・活用情報」

皆さんが使っている行コミPCに関するちょっとしたお役立ち情報から業務に使えるExcelワークシートまで…と言いたいところですが、内容が古くなってしまっているものも混在しているため、刷新を企画中です。

(6)「リンク集」

業務分野「財務規則等」「就学支援金等」「給与・服務関係」「旅費関係」「学事関係」「電子県庁関係・他」「共済・互助会」のジャンルごとにまとめた、各内容の主管課等が設置したライブラリ等へのリンク集です。今年度は、新たに総務企画課「人事系のページ」、財務課学校予算係による就学支援金関係要綱等(ライブラリ)、財務課給与係による会計年度任用職員関係他給与関係(ライブラリ及び共有フォルダ)開設の通知がありましたので、リンクに加えました。それぞれ主管課により提供・更新されている情報なので、活用の定点として利用していただければと思います。

以下は、諸般の事情により現在更新を停止しています。

・県立学校事務提要関連通知文集「庶務編」「支出編」(β版)

令和元年度活動の成果物で、コンセプト・形としては良いものを提示できています。将来的に何らかの形にする際の参考あるいは基礎になれば、と思います。

## 2. インターネット上の事務職員協会ホームページ

情報委員自身も含め、日頃閲覧する必要性に乏しいところで、漸次更新していく予定です。令和6年度全国研究大会(福岡大会)に向け、活用を図っていきます。

## 3. 情報・パソコン関係の研修について

各地区の委員会(部会)主体で行っていますが、「(受講者の多くに)実のある研修」のハードルが高く、実施に二の足を踏んでいる地区があるのが現実です。今年度も集合研修が困難であることから、お役立ちコンテンツの紹介をもって研修に代えさせていただく地区もあります。

会員の皆さまには、コンテンツやパソコン研修などへのご意見ご提案をいただき、皆さんに還元できる研究を進めていきたいと思っています。今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いします。



# 「し至そく足ゆう優ゆう游」



## 「知的好奇心」

武田 美余 (元福岡県立宗像中学校・高等学校参事兼事務長)  
令和2年3月31日退職

新年あけましておめでとうございます。昨年は令和2年に引き続き、新型コロナ感染拡大の影響で自由に行動できず、我慢を強いられる年でした。一旦は落ち着いたものの、年明け早々オミクロン株の感染が爆発的に拡大し、再び学校運営に制限がかかりそうです。

私は令和2年3月に宗像中学校・高等学校を最後に定年退職しましたが、続けて4月1日から古賀竟成館高等学校に勤務しています。退職したという実感はあまりなく、異動になったような感じです。令和2年度は、一般職員（業務主査）として主に支出事務を担当し、令和3年度から再び事務長に任命されました。まだまだ家でゆっくりという訳には行きませんが、それでも週4日勤務なので、少し気持ちにゆとりができました。コロナ禍もあって楽しみにしていた旅行には残念ながら行けませんが、休日は趣味の読書や園芸を楽しんだりして過ごしています。今はブーゲンビリアに凝っていて、苗を通販で6鉢購入し、最初は20cm～30cm位の大きさだったのですが、昨年の大寒波を耐え抜き、今では1m近くまで成長し、立派に色とりどりの花を咲かせています。南国の花なので、夏に花が咲くと思われがちですが、意外と真夏に花が咲かず、春と秋に咲くようです。ブーゲンビリアには花びらがなく、色鮮やかな花のように見える部分は苞葉（ほうよう）で、中に筒状の小さい花が3つ咲きます。黄色や八重のブーゲンビリアは福岡の園芸店ではあまり売っていないので、大事に育てて行こうと思っています。

それでは、私が勤務する古賀竟成館高等学校を紹介したいと思います。福岡県立粕屋農業高等学校古賀分校を母体として、旧古賀町、新宮町、旧福岡町、旧津屋崎町の4ヶ町が高等学校組合を組織し、昭和37年に設立された高等学校で、今年度で創立60周年を迎えます。元は古賀高等学校という校名でしたが、平成21年4月から現在の校名に変わりました。「竟成」の意味は、後漢書列伝の「有志者事竟成」（志し有る者は、事ついに成る。）から採っており、「事をなさんとする堅い志のある者は、如何ほど困難に遭っても、成し遂げる。」という意味だそうです。

入学者数は入試の日程が県立学校とは異なり県立と併願できるため、合格者を定員より多くとり、どれだけ県立へ流れるかで決まります。県立のように合格者がほぼ全員入学するわけではないので、現在の3年生は定員200名に対して235名と多く、逆に1年生は192名と少なく学年によって大きく異なります。合格者の入学手続きの日は、県立に合格した生徒がどれだけ本校を選んでくれるかハラハラしています。各学年5クラスで、学科は普通科と総合ビジネス科があり、更に普通科の中に特進コースとベーシックデザインコースもあって生徒の進路先もバラエティに富んでいます。ベーシックデザインコースの生徒は全員美術部に属し、コンピューターグラフィックを使用したりして個性的な芸術作品を制作しています。毎年近隣のリーパズプラザで卒業生制作展を開催していますので、興味のある方は是非見に来てください。

また、部活動も盛んでチアリーディング部や陸上部（棒高跳び競技）や美術部、簿記部が全国大会、九

州大会に出場しています。昨年開催された60周年記念式典では、チアリーディング部が迫力ある演技を来賓の前で披露しました。

最後になりますが、国家公務員の定年が段階的に引き上げられ、65歳とされることを踏まえ、地方公務員の定年についても、国家公務員と同様に令和5年度から段階的に引き上げになるようですね。今でも定年退職後再任用で勤務されている方も多いと思いますが、60歳を過ぎて働くうえで、気になるのは年齢に伴う認知力の衰えです。自分ではまだ大丈夫と思っけていても確実に物忘れが多くなっています。

東北大学加齢医学研究所の瀧康之教授によると、食事や睡眠、運動とともに、生涯健康脳を築くうえで最高の栄養になるのが「知的好奇心」だそうです。「見たこともないものを見たい。」「知らなかったことを知りたい。」「新しいことを始めたい。」という「ワクワク状態」を保つことで、脳は活性化し続けていくそうです。私も無理をせずにストレスをためないようにして、休日は好きなことを楽しみながら、仕事を続けていきたいと思っけています。

末筆ながら皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念いたします。

